

■日時 令和4年8月17日(水) ■天候 曇り 広島みらい創生高等学校・定通 対 岡山県立岡山操山高等学校・通
 ■球場 明治神宮野球 第1試合 3回戦 ■試合時間 1時間42分 ■備考 5回コールド
 ■審判 球審:牧野 塁審:竹本 谷川 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5										計	安	失
広島みらい創生	西中国・広島	4	4	4	0	0										12	5	2
岡山操山	東中国・岡山	0	0	0	0	0										0	1	5

広島みらい創生																			
	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	中			松木 総一郎	3	3	2	1	四球	右安	右安		遊飛						
2	投	三		小橋 志音	3	2	0	0	四球	三飛	三選		遊ゴ						
3	遊			品川 知哉	3	2	1	0	二ゴ	右2	右失		四球						
4	三	投		尾向 亮太	3	2	1	1	左本	死球	三振		三振						
5	捕			山崎 蓮	2	1	0	2	四球	三振	投飛								
6	一			松本 陸	2	0	0	0	遊失	遊失									
6	打	一		藤原 宙	1	0	0	0					三ゴ						
7	左			高木 天晴	2	0	0	0	一ゴ	三振									
7	打	左		シャハリアル ルンマン	1	0	0	0					三失						
8	二			新田 琢己	3	0	0	0	遊ゴ		遊飛		三振						
9	右			山本 雅心	2	1	1	0		三失	左安								
9	走	右		米本 龍司	0	1	0	0											
9	打		右	原田 昇也	1	0	0	0					三振						
合計					26	12	5	4	残塁:4 併殺:0										
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
小橋 志音	山崎 蓮
尾向 亮太	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小橋 志音	4	12	1	7	2	0	64
尾向 亮太	1	5	0	3	2	0	21

岡山操山																			
	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	捕			栗山 朔	2	0	0	0	三振		左飛		死球						
2	中			杉本 知陽	1	0	0	0	四球		三飛		死球						
3	一			山下 健人	3	0	1	0	三振				中安	三振					
4	右			高木 佑樹	2	0	0	0	三振				捕邪						
5	二			坂井 大樹	2	0	0	0		三振			三失						
6	三	投		今門 泰誠	1	0	0	0		四球			三振						
7	投	三		杉本 温音	2	0	0	0		三振			三振						
8	遊			小野 智也	2	0	0	0		投ゴ			三振						
9	左			竹腰 蒔人	2	0	0	0			遊ゴ		三振						
合計					17	0	1	0	残塁:6 併殺:0										
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
杉本 温音	栗山 朔
今門 泰誠	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
杉本 温音	2	1/3	16	5	2	4	69
今門 泰誠	2	2/3	10	0	4	1	36

■戦評

雨も心配される曇天ではあったが、連日の猛暑とは打って変わり、好条件の中でプレイボールとなった。この試合は両校先発投手が、共に右サイドハンドであることから各打者へと出し入れされるスライダーをどの様に見極めながら攻略するかがポイントになると予想された。しかしながら、岡山の杉本は、初回からその制球に苦しみ、2連続四球の後、4番尾向には内角へと取りに行ったストレートをレフトスタンドへと3点本塁打を浴びてしまうのである。結局3回表に12点目を取られた所で、右オーバーハンドの今門へとマウンドを譲るのであるが、彼は杉本とは異なりスライダーを右打への外角ではなく肩口からのフロントドアとして効率的にストライクを取り、2回2/3を4奪三振無失点に抑える好投を演じた。最終的に岡山打線は広島小橋と5回1イニングを投げた尾向の小気味良い投球に無得点ではあったが、もし序盤の大量失点が無かったとしたら、膠着した展開になった可能性も皆無とは言えない。そう考えると、改めて、予測不能と言われる投手起用の難しさが浮き彫りとされる試合となった。